

# 【別冊】各市町村の状況 — 日野町

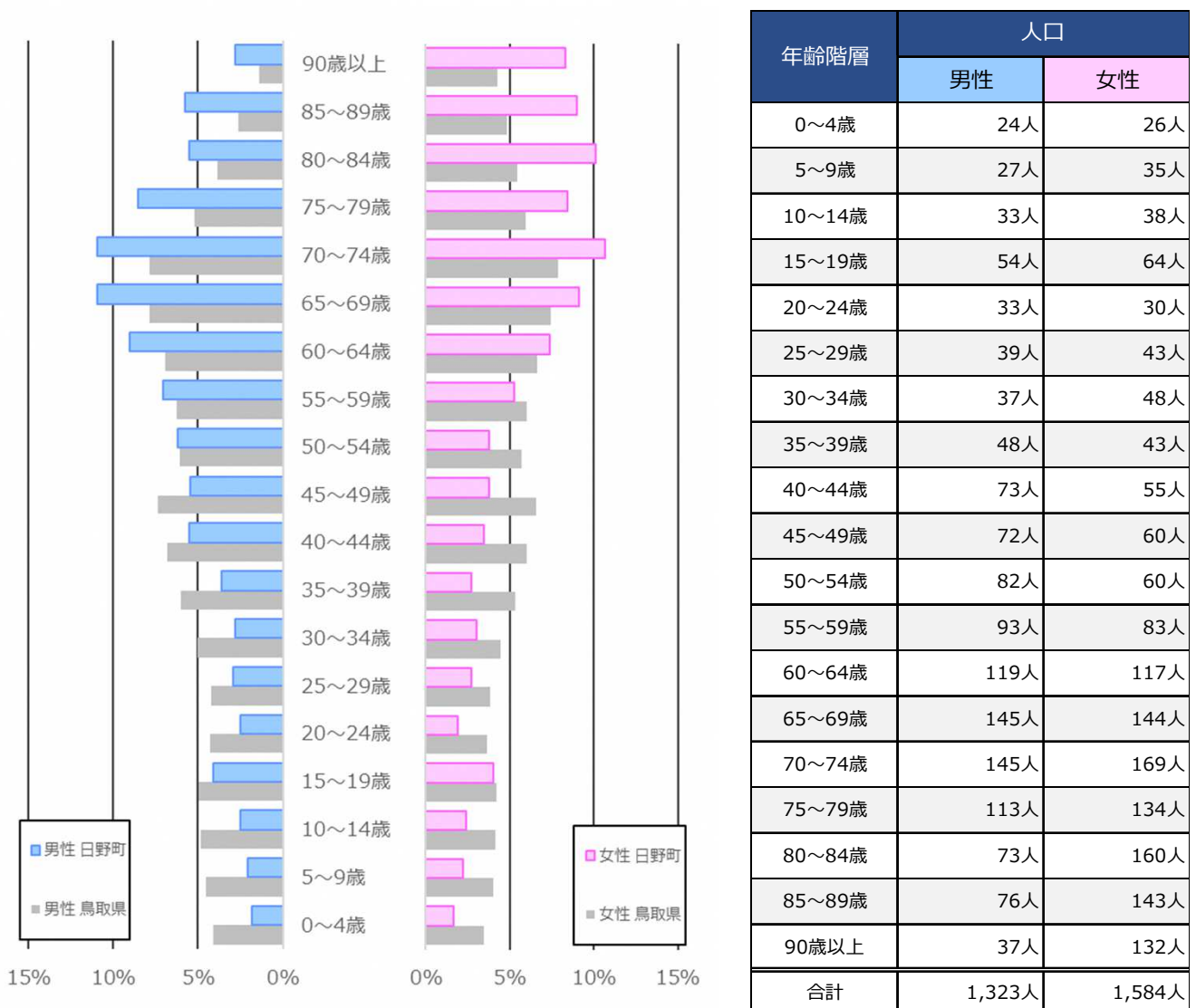
## 1. 概要

人口総数	2,907人
高齢化率	50.6%

	国保	後期
被保険者数	515人	859人
加入率	17.7%	29.5%
平均年齢	61.2歳	83.5歳

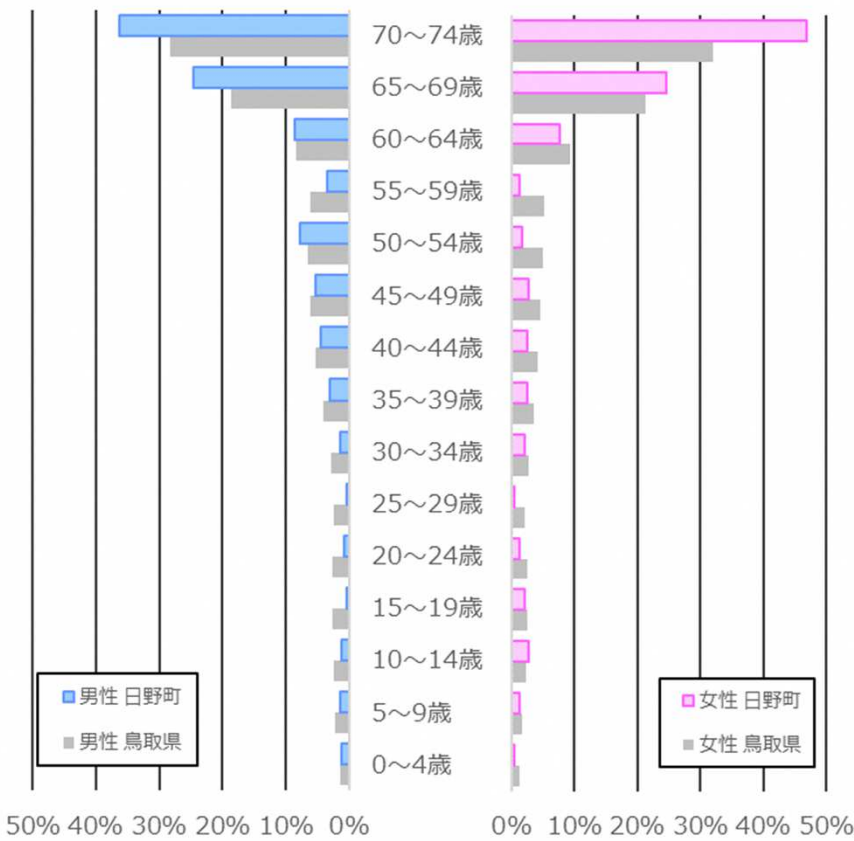
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和6年度累計）

### ■ 人口ピラミッド（令和2年度）



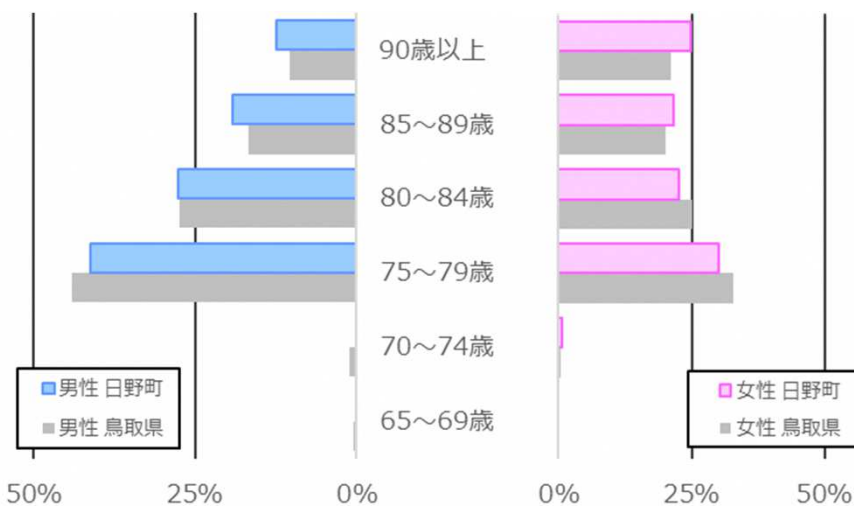
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和6年度累計）

**国保** 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	3人	1人
5~9歳	4人	3人
10~14歳	3人	7人
15~19歳	1人	5人
20~24歳	2人	3人
25~29歳	1人	1人
30~34歳	4人	5人
35~39歳	8人	6人
40~44歳	12人	6人
45~49歳	14人	7人
50~54歳	21人	4人
55~59歳	9人	3人
60~64歳	23人	19人
65~69歳	66人	61人
70~74歳	97人	116人
合計	268人	247人

**後期** 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	0人	0人
70~74歳	0人	3人
75~79歳	127人	166人
80~84歳	85人	125人
85~89歳	59人	119人
90歳以上	38人	137人
合計	309人	550人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和6年度累計)

## 2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

### ■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

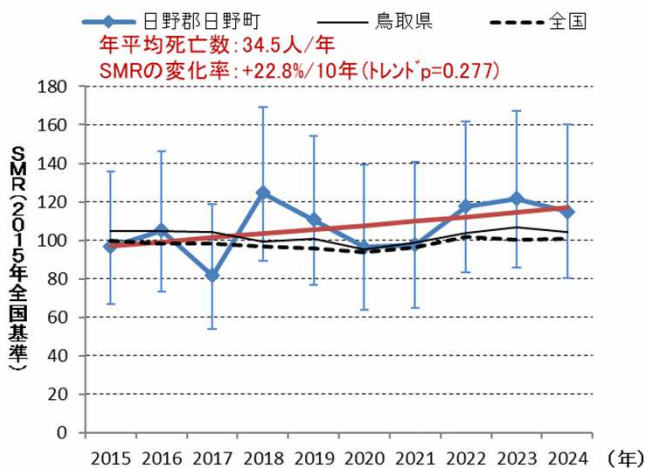
- 2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

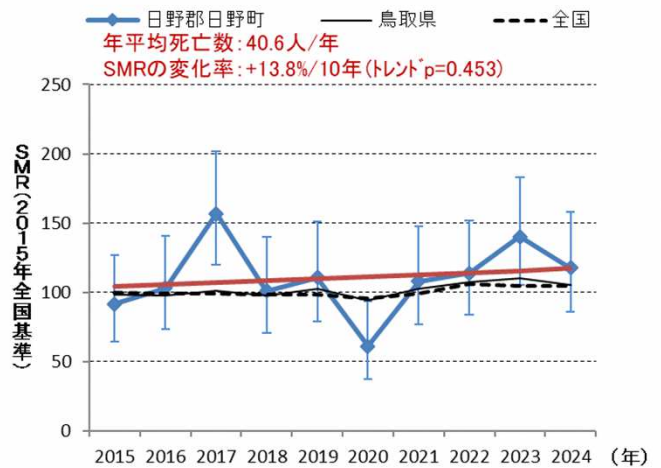
### ■ 【男性】

#### 【全死因】

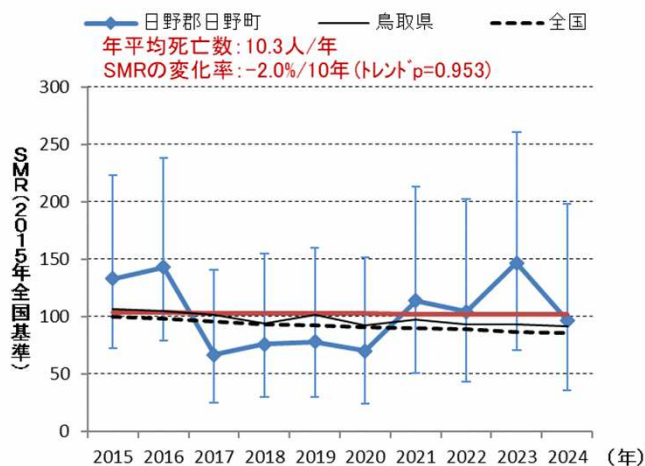


### ■ 【女性】

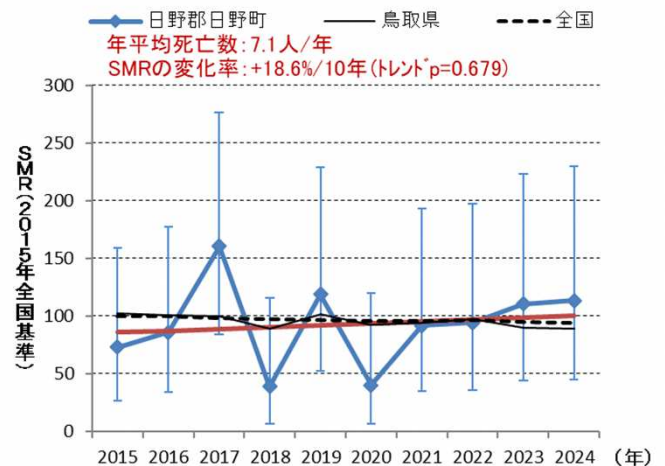
#### 【全死因】



#### 【悪性新生物】

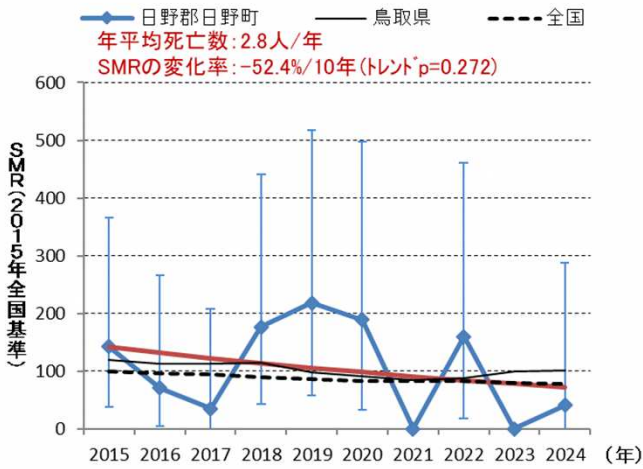


#### 【悪性新生物】



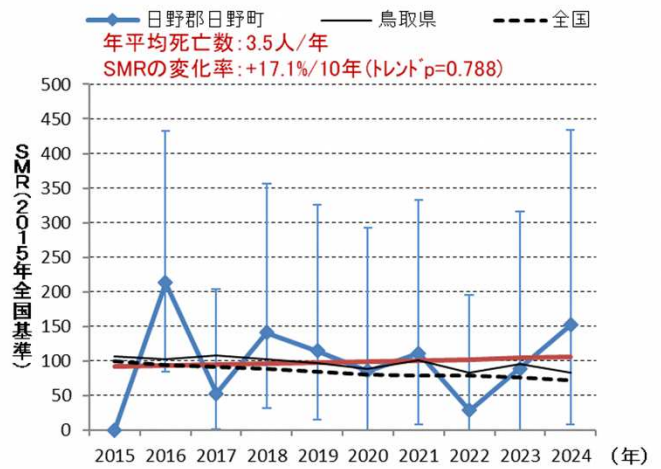
■【男性】

【脳血管疾患】

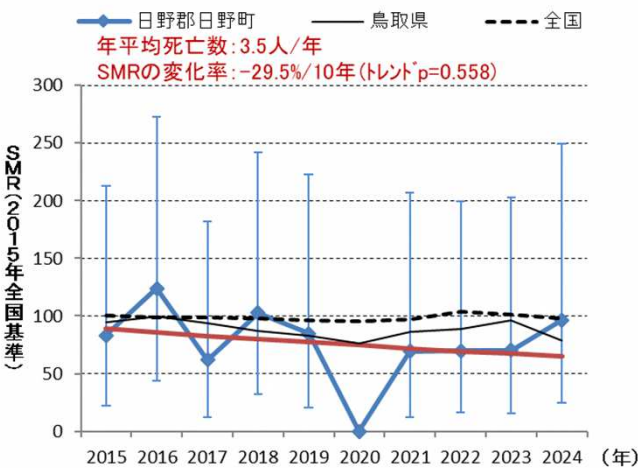


■【女性】

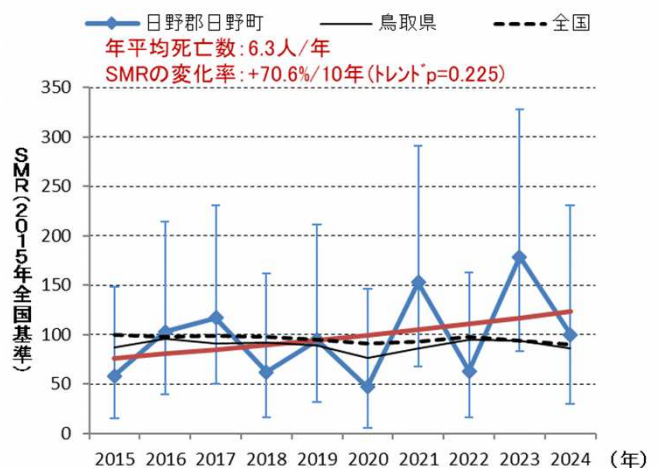
【脳血管疾患】



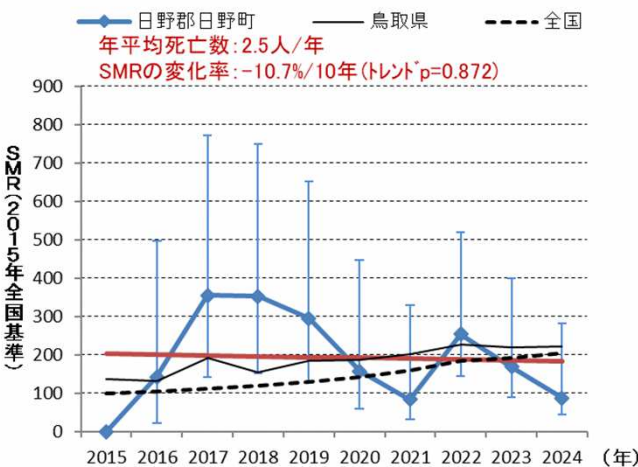
【心疾患(高血圧性を除く)】



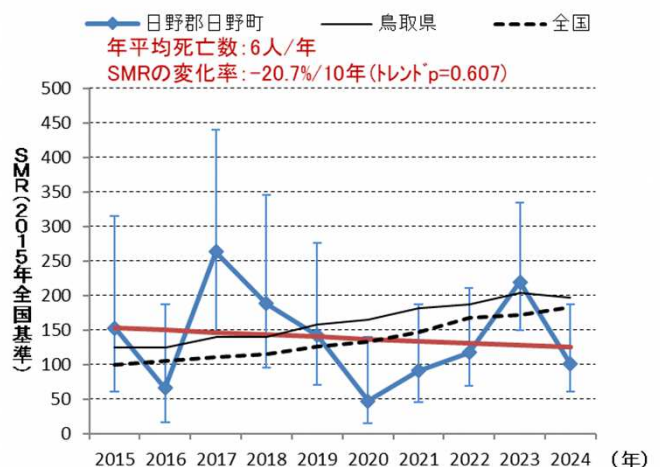
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



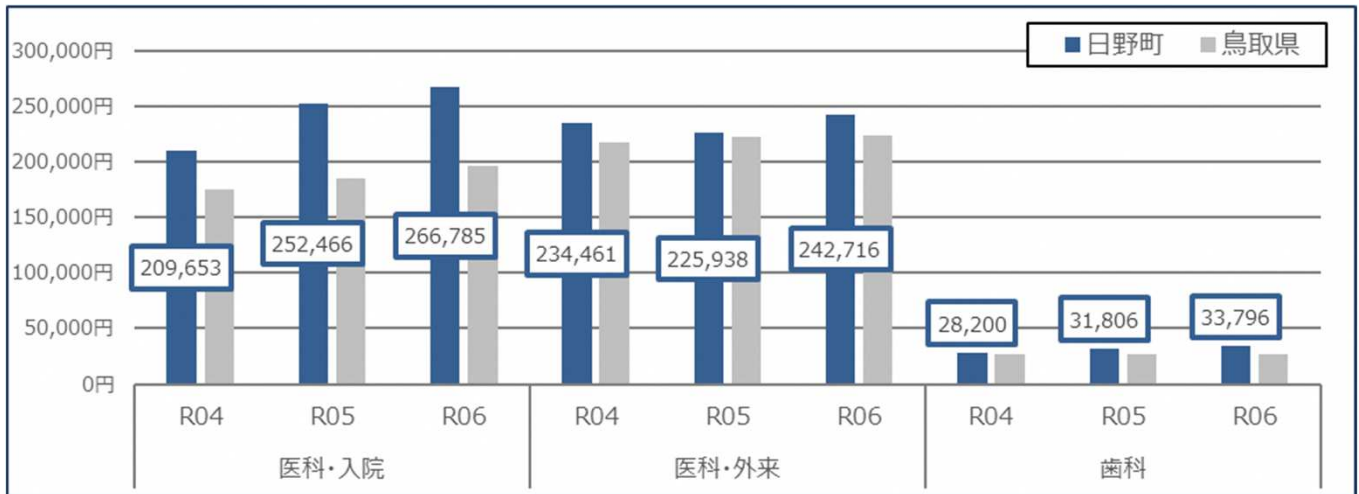
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院  
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握のための参考データ・ツール集  
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2015~2024」抜粋

### 3. 医療費の状況

#### 国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 内科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。  
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

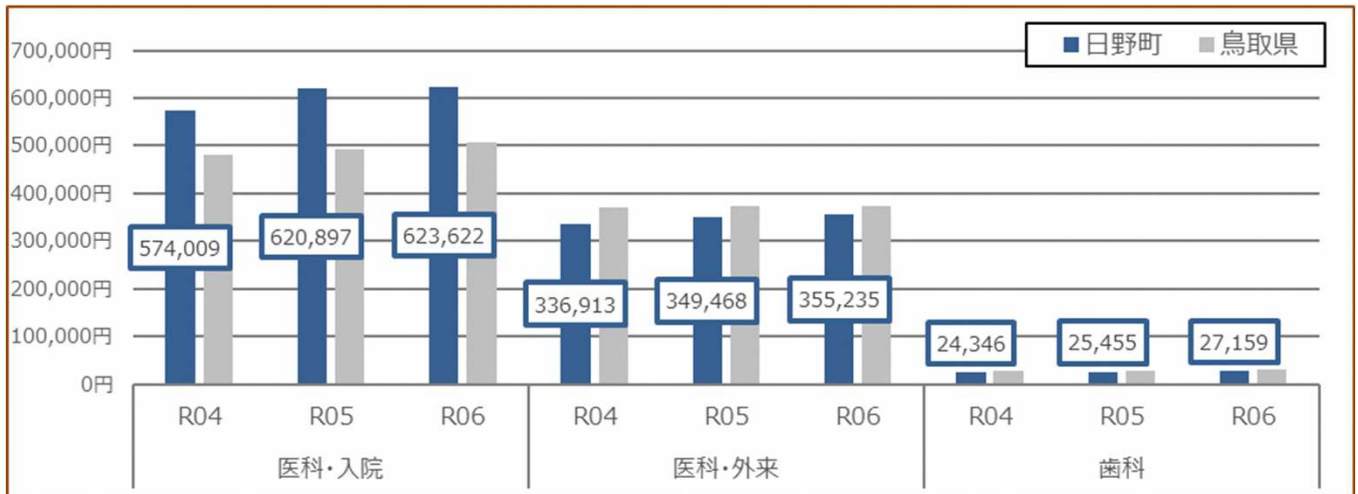
#### 国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	内科・入院		内科・外来+調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	2,821 14位	2,244 12位	4,293 12位	11,679 7位
2	新生物<腫瘍>	45,533 2位	25,473 3位	36,361 3位	27,699 2位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,107 16位	199 15位	62 18位	657 16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	4,466 11位	7,224 8位	36,882 2位	29,348 1位
5	精神及び行動の障害	5,470 10位	19,030 6位	6,800 10位	9,734 9位
6	神経系の疾患	22,444 4位	28,081 2位	12,355 7位	7,949 11位
7	眼及び付属器の疾患	4,152 12位	5,283 10位	11,781 9位	16,119 6位
8	耳及び乳様突起の疾患	0 18位	1,141 14位	704 15位	910 15位
9	循環器系の疾患	62,440 1位	37,248 1位	60,736 1位	21,858 4位
10	呼吸器系の疾患	40,761 3位	6,493 9位	20,962 4位	11,663 8位
11	消化器系の疾患	17,056 7位	21,996 4位	18,093 6位	21,952 3位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	504 17位	0 16位	4,355 11位	9,100 10位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	20,529 5位	20,827 5位	12,081 8位	19,958 5位
14	尿路性器系の疾患	15,996 8位	5,201 11位	18,152 5位	4,842 12位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 18位	0 16位	0 19位	112 18位
16	周産期に発生した病態	2,962 13位	0 16位	587 16位	0 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	1,304 15位	0 16位	140 17位	145 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	17,623 6位	1,535 13位	1,645 14位	1,605 14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	13,333 9位	11,333 7位	2,509 13位	2,220 13位
合計		278,500	193,308	248,498	197,549

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。  
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。  
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

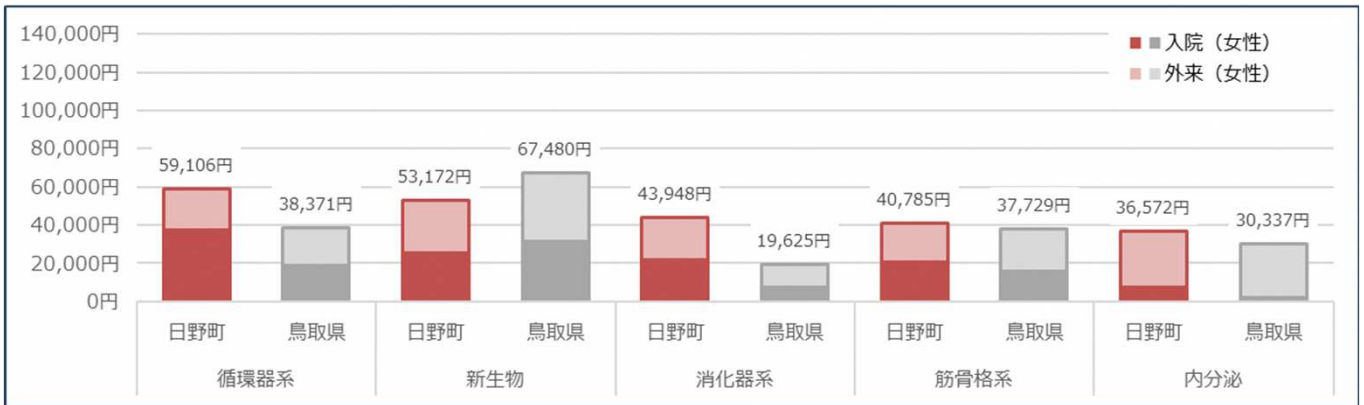
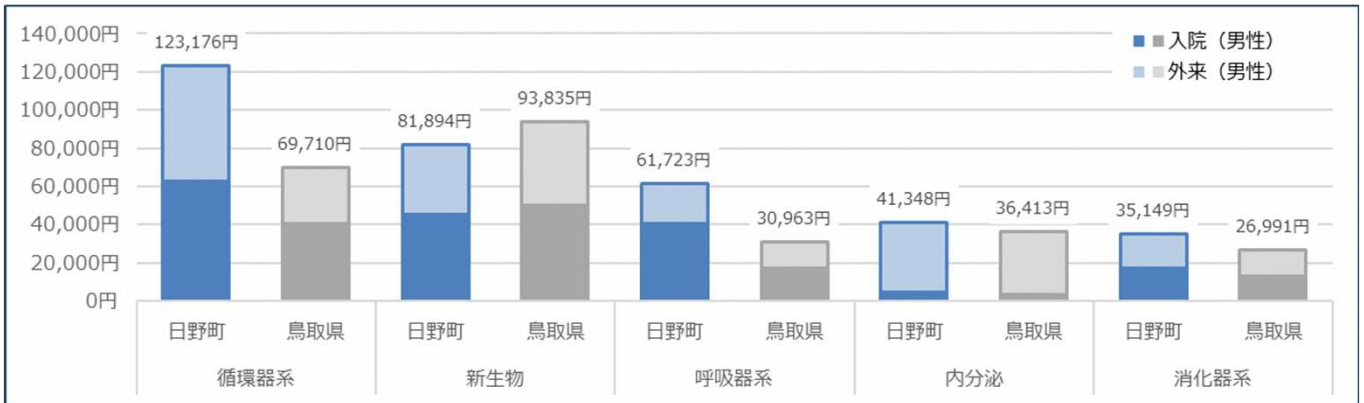
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	4,030 14位	4,432 14位	8,923 10位	2,831 12位
2	新生物<腫瘍>	142,565 2位	36,243 6位	92,970 1位	24,251 5位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	3,556 15位	6,989 12位	134 16位	16,611 8位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	7,754 12位	5,256 13位	43,191 3位	59,235 2位
5	精神及び行動の障害	14,046 10位	15,047 10位	2,417 14位	2,724 13位
6	神経系の疾患	39,241 6位	73,798 2位	17,548 8位	15,524 9位
7	眼及び付属器の疾患	12,873 11位	7,143 11位	19,249 7位	21,316 6位
8	耳及び乳様突起の疾患	695 17位	577 16位	766 15位	873 16位
9	循環器系の疾患	173,911 1位	167,751 1位	75,231 2位	65,576 1位
10	呼吸器系の疾患	79,762 3位	34,007 7位	41,029 4位	5,994 10位
11	消化器系の疾患	22,674 8位	16,794 8位	27,681 5位	24,645 4位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	6,926 13位	2,016 15位	4,673 11位	1,987 15位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	57,443 4位	53,792 4位	25,990 6位	44,692 3位
14	尿路性器系の疾患	17,349 9位	36,432 5位	15,134 9位	18,040 7位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 18位	0 17位	0 18位	0 18位
16	周産期に発生した病態	0 18位	0 17位	0 18位	0 18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	859 16位	0 17位	133 17位	5 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	23,019 7位	15,604 9位	3,349 13位	2,715 14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	46,873 5位	66,799 3位	3,415 12位	4,774 11位
合計		653,576 -	542,680 -	381,834 -	311,793 -

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。  
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(令和4年度~令和6年度)

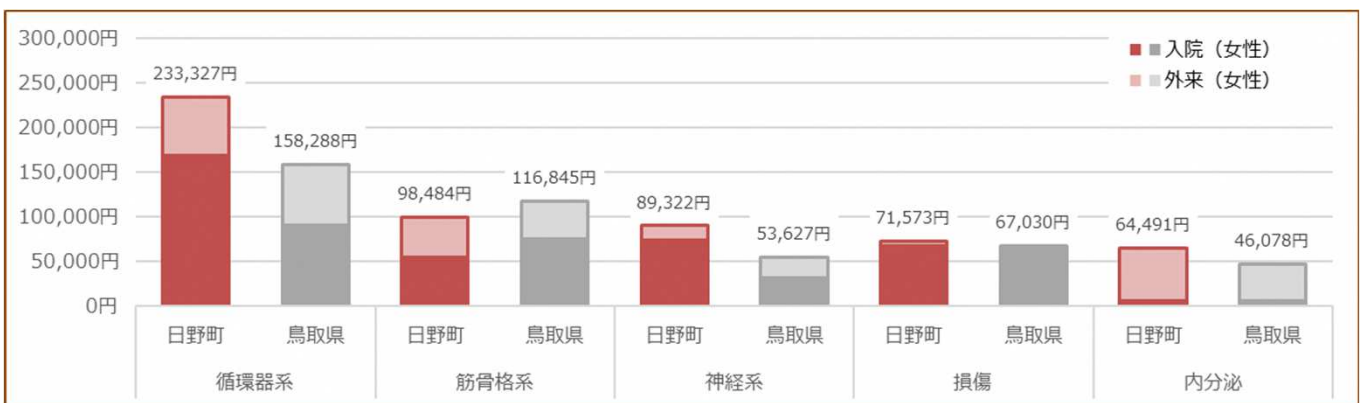
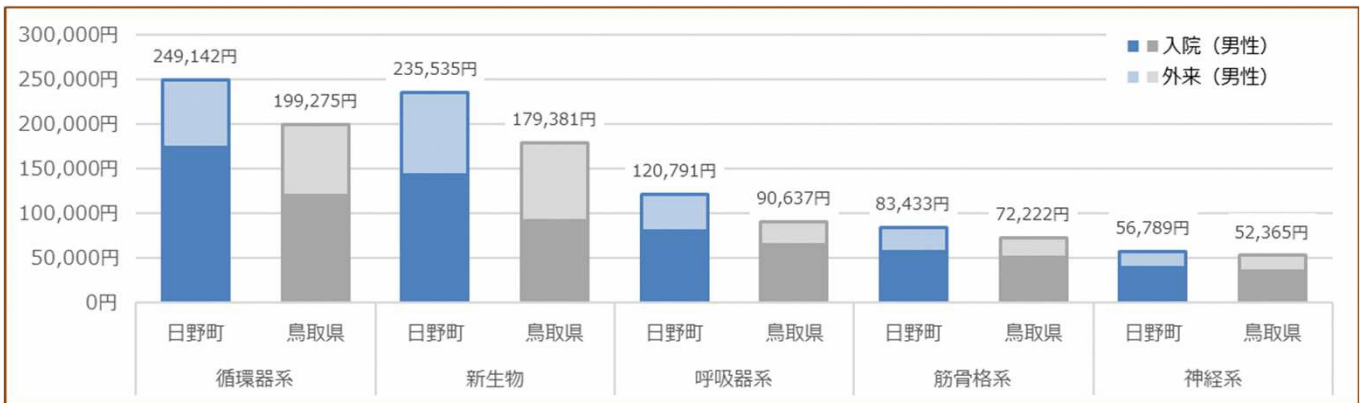
国保

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレプトは集計対象外としている。  
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和4年度～令和6年度）

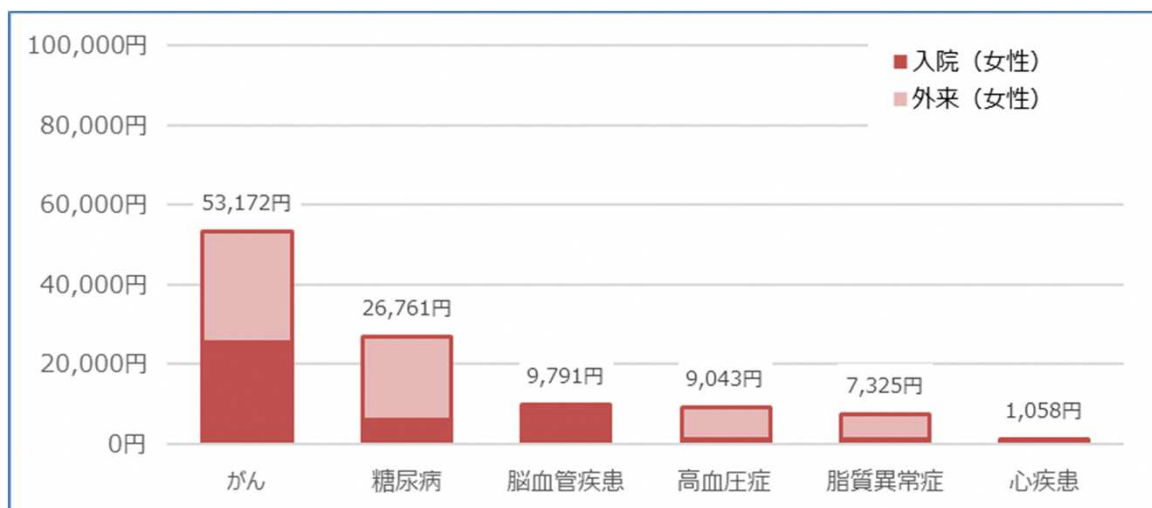
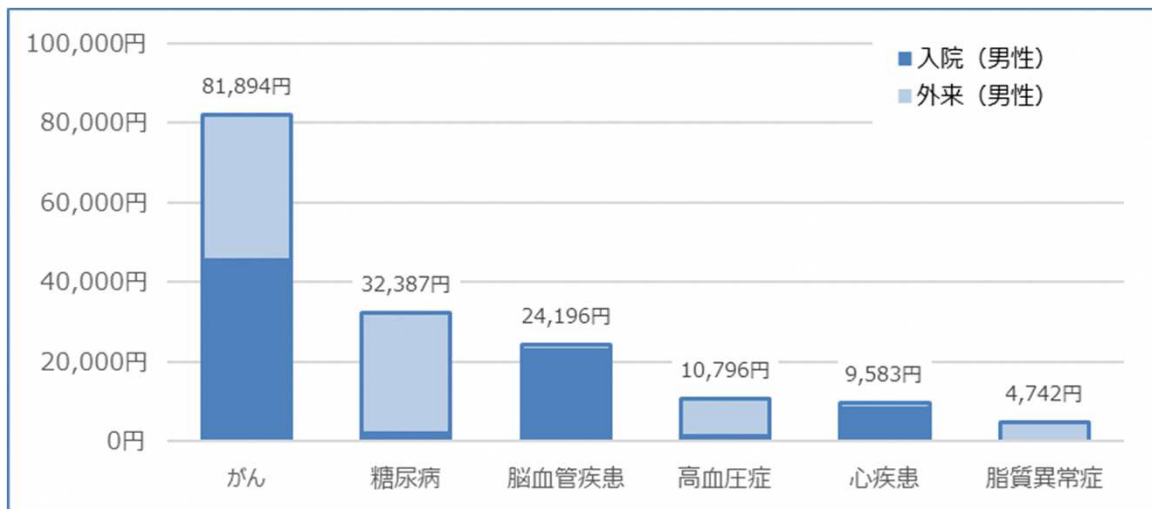
国保

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	1,282	5位	1,195	5位	9,514	3位	7,848	3位
糖尿病	1,900	4位	5,891	3位	30,487	2位	20,870	2位
脂質異常症	0	6位	1,333	4位	4,742	4位	5,992	4位
心疾患	8,333	3位	198	6位	1,250	5位	860	5位
脳血管疾患	22,989	2位	9,619	2位	1,207	6位	172	6位
がん	45,533	1位	25,473	1位	36,361	1位	27,699	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



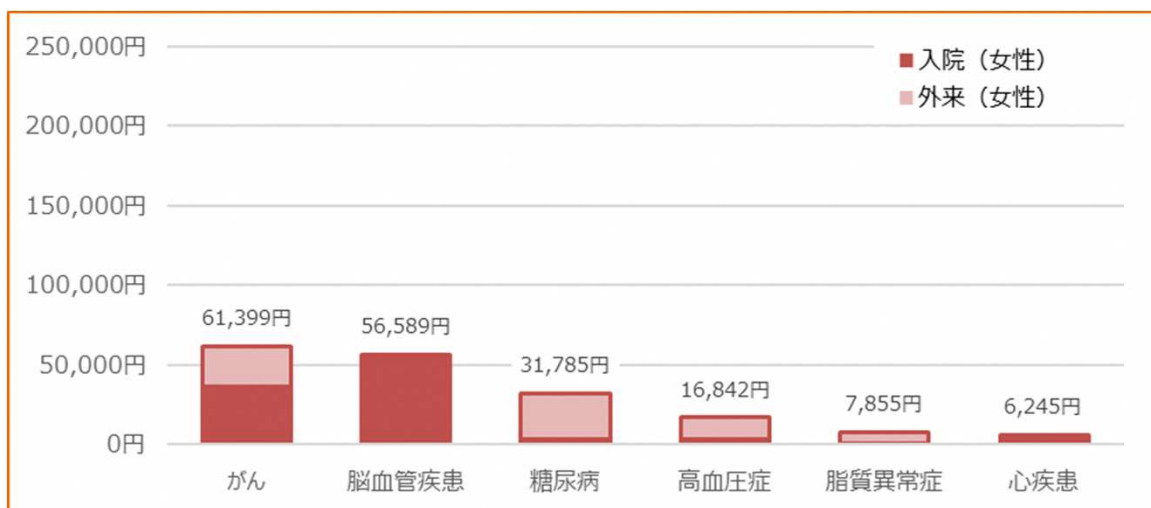
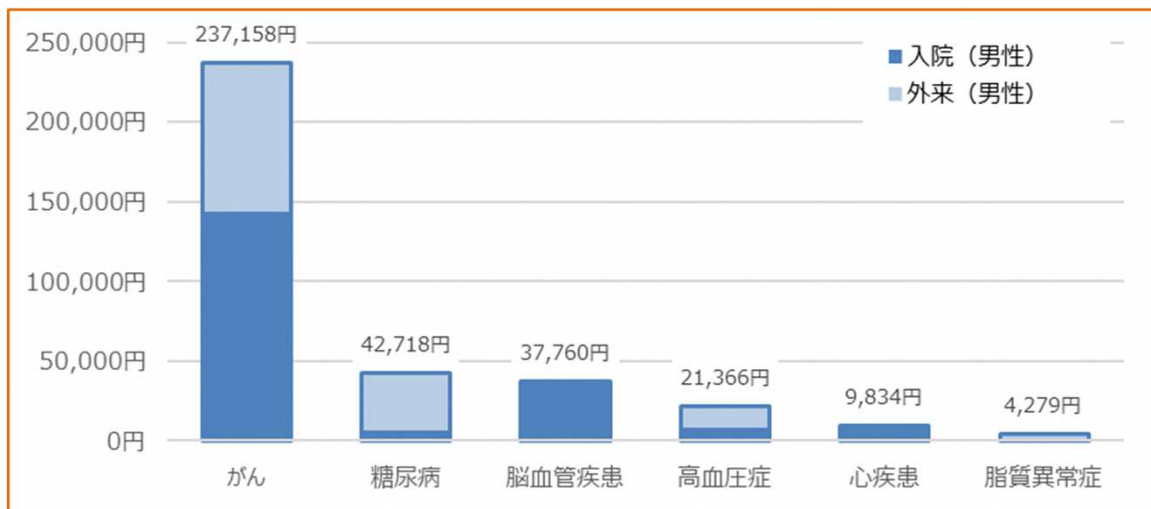
後期

生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来+調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来+調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	6,751	4位	3,066	5位	14,615	3位	13,776	3位
糖尿病	5,265	5位	3,582	4位	37,453	2位	28,203	1位
脂質異常症	0	6位	690	6位	4,279	4位	7,165	4位
心疾患	8,643	3位	5,190	3位	1,191	6位	1,055	6位
脳血管疾患	35,422	2位	54,623	1位	2,338	5位	1,966	5位
がん	142,565	1位	36,243	2位	94,593	1位	25,156	2位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



**国保** 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

**■【男性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	22,594
2	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	17,623
3	肺炎	16,486
4	関節症	15,762
5	骨折	12,380
6	アルツハイマー病	11,677
7	パーキンソン病	8,662
8	虚血性心疾患	8,567
9	腎不全	8,399
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,789

**■【男性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	30,487
2	腎不全	11,979
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	11,473
4	高血圧性疾患	9,514
5	脂質異常症	4,742
6	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,169
7	喘息	4,153
8	胃炎及び十二指腸炎	3,356
9	関節症	3,184
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	2,968

**■【女性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	18,427
2	骨折	10,396
3	関節症	9,518
4	脳梗塞	8,928
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,444
6	くも膜下出血	5,945
7	糖尿病	5,891
8	胆石症及び胆のう炎	4,251
9	パーキンソン病	3,768
10	椎間板障害	3,538

**■【女性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	21,707
2	胃の悪性新生物<腫瘍>	12,746
3	高血圧性疾患	7,848
4	喘息	6,321
5	脂質異常症	5,992
6	骨の密度及び構造の障害	5,691
7	関節症	5,620
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,234
9	ウイルス性肝炎	4,626
10	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,428

**後期** 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

**■【男性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	35,422
2	骨折	34,171
3	慢性閉塞性肺疾患	28,477
4	悪性リンパ腫	28,175
5	脊椎障害（脊椎症を含む）	23,513
6	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	23,019
7	関節症	15,832
8	肺炎	14,369
9	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	12,979
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	9,411

**■【男性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	37,867
2	慢性閉塞性肺疾患	29,324
3	高血圧性疾患	14,509
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	11,286
5	脊椎障害（脊椎症を含む）	9,437
6	炎症性多発性関節障害	7,418
7	ウイルス性肝炎	6,320
8	パーキンソン病	5,187
9	喘息	5,174
10	腎不全	5,046

**■【女性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	52,239
2	脳梗塞	49,690
3	パーキンソン病	31,324
4	腎不全	29,418
5	関節症	25,730
6	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	15,604
7	肺炎	11,610
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	10,671
9	アルツハイマー病	9,768
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	9,065

**■【女性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	29,367
2	骨の密度及び構造の障害	16,710
3	貧血	16,585
4	高血圧性疾患	14,301
5	腎不全	12,052
6	関節症	11,949
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,765
8	脂質異常症	7,472
9	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	6,513
10	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	5,697

国保

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

## ■【男性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	21,053	26.6
2	肺炎	15,955	20.8
3	関節症	14,851	10.4
4	骨折	12,380	11.6
5	アルツハイマー病	11,223	22.0
6	虚血性心疾患	8,333	4.6
7	パーキンソン病	8,103	12.7
8	腎不全	7,797	5.8
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,694	5.8
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	3,417	3.5

## ■【女性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	17,888	42.1
2	骨折	9,943	10.8
3	関節症	9,337	4.8
4	脳梗塞	8,511	6.0
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	6,406	6.0
6	くも膜下出血	5,945	2.4
7	糖尿病	4,825	9.6
8	胆石症及び胆のう炎	3,957	4.8
9	パーキンソン病	3,544	7.2
10	椎間板障害	3,538	4.8

## ■【男性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,373	12.7
2	腎不全	10,302	28.9
3	屈折及び調節の障害	1,139	3.5
4	炎症性多発性関節障害	866	2.3
5	肝硬変（アルコール性のものを除く）	781	1.2
6	白内障	397	1.2
7	-	-	-
8	-	-	-
9	-	-	-
10	-	-	-

## ■【女性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	胃の悪性新生物<腫瘍>	11,995	15.6
2	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	543	1.2
3	悪性リンパ腫	462	1.2
4	-	-	-
5	-	-	-
6	-	-	-
7	-	-	-
8	-	-	-
9	-	-	-
10	-	-	-

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典：KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

後期

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

## ■【男性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	33,910	47.6
2	骨折	32,841	37.7
3	悪性リンパ腫	28,175	12.2
4	慢性閉塞性肺疾患	25,672	41.0
5	脊椎障害（脊椎症を含む）	21,220	24.4
6	関節症	15,164	16.6
7	肺炎	12,812	17.7
8	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	12,416	13.3
9	血管性及び詳細不明の認知症	8,566	18.8
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	8,368	11.1

## ■【女性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	49,905	58.6
2	脳梗塞	47,847	74.4
3	パーキンソン病	31,064	49.4
4	腎不全	28,813	27.5
5	関節症	24,376	32.9
6	肺炎	10,954	15.9
7	アルツハイマー病	9,618	17.7
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	9,236	14.0
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	8,695	8.5
10	胆石症及び胆のう炎	7,348	9.2

## ■【男性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	9,772	12.2
2	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	2,937	2.2
3	炎症性多発性関節障害	1,336	3.3
4	白内障	393	1.1
5	屈折及び調節の障害	357	1.1
6	パーキンソン病	340	1.1
7	-	-	-
8	-	-	-
9	-	-	-
10	-	-	-

## ■【女性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	貧血	16,436	17.7
2	腎不全	7,114	20.7
3	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	6,244	7.3
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	3,739	6.1
5	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	583	1.2
6	屈折及び調節の障害	390	1.2
7	白内障	215	0.6
8	パーキンソン病	192	0.6
9	-	-	-
10	-	-	-

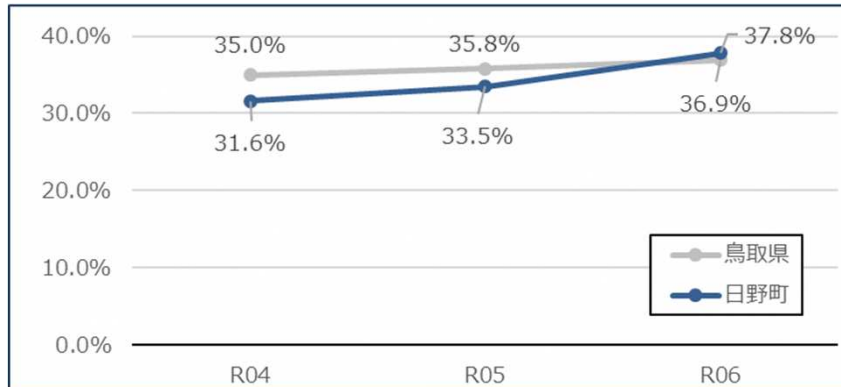
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典：KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

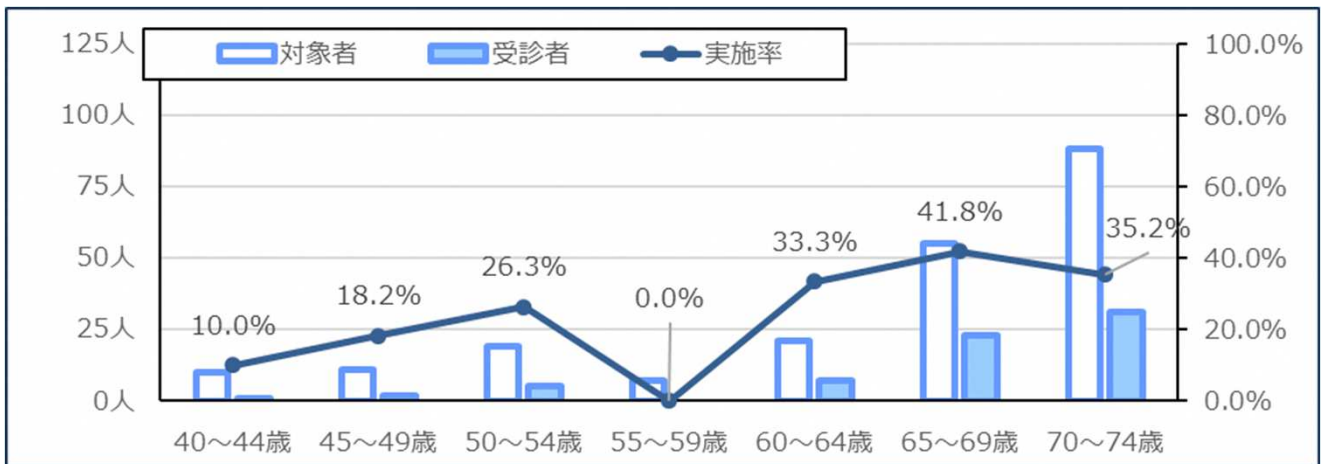
## 4. 健康診査の状況

### 国保 特定健康診査実施率

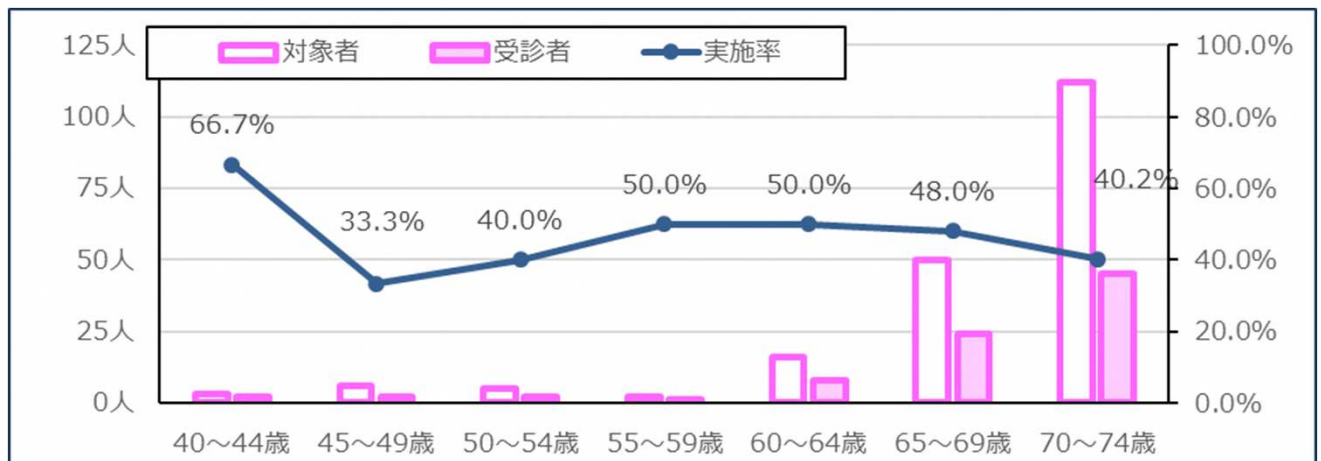
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	475人	150人	31.6%	35.0%	37.5%
R05	436人	146人	33.5%	35.8%	38.2%
R06	405人	153人	37.8%	36.9%	-



### 国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和6年度)



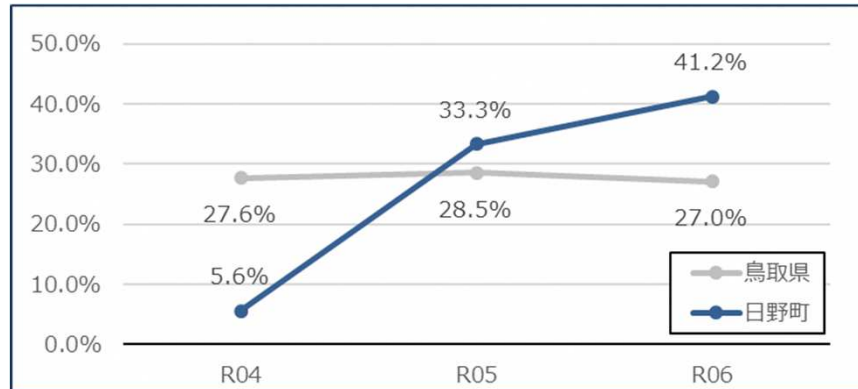
### 国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和6年度)



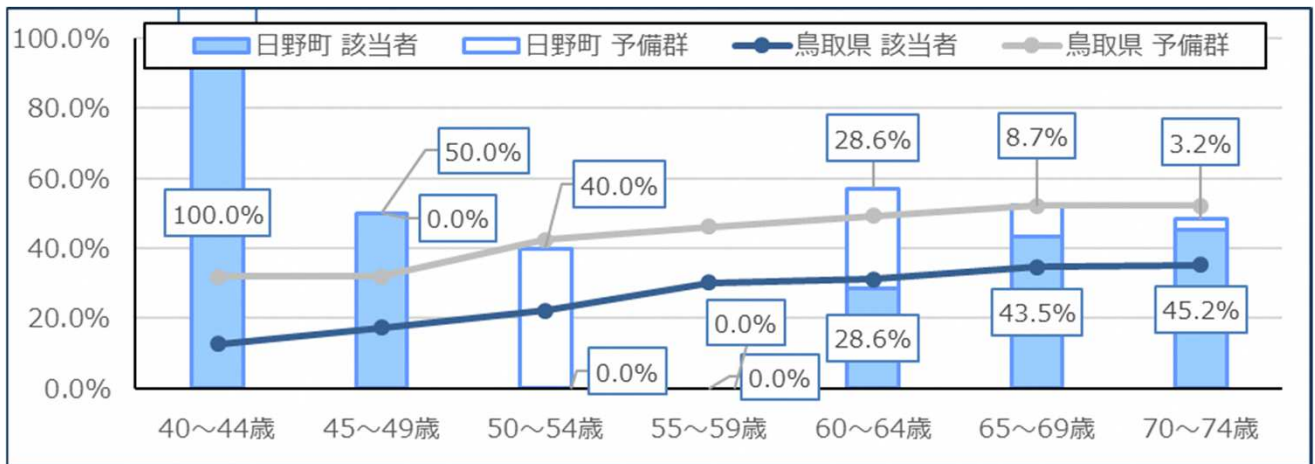
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

**国保** 特定保健指導実施率

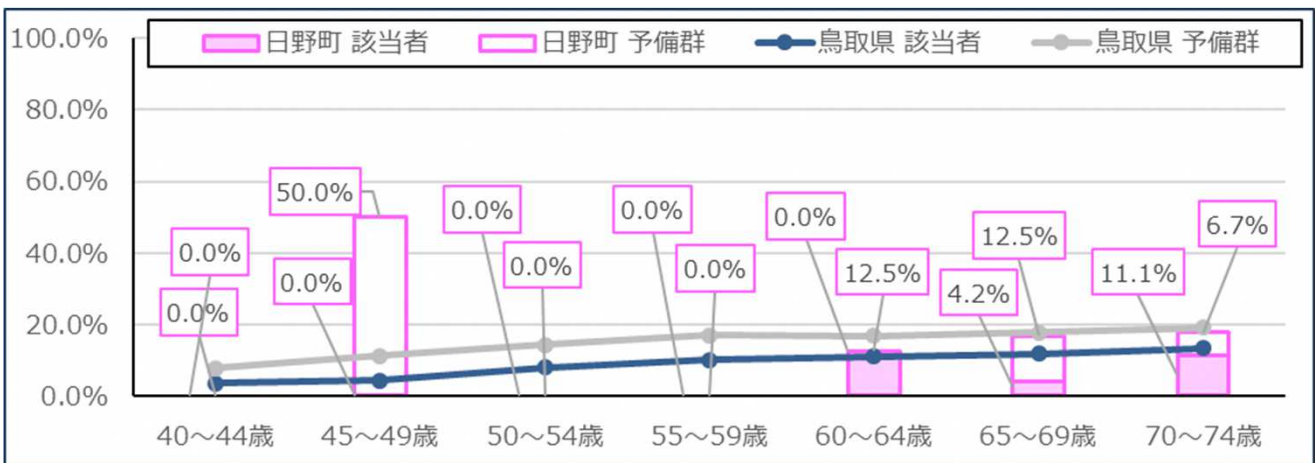
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	18人	1人	5.6%	27.6%	28.8%
R05	21人	7人	33.3%	28.5%	29.1%
R06	17人	7人	41.2%	27.0%	-



**国保** 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合 (令和6年度)



**国保** 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合 (令和6年度)



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度)  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

## 国保 特定健診の質問票回答状況

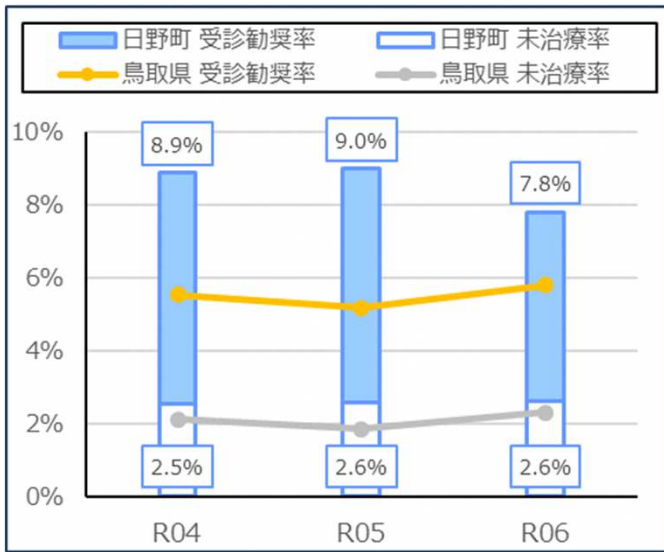
特定健診の質問票		男性		女性	
		日野町	標準化比	日野町	標準化比
服薬	高血圧症	37.7%	82.1	29.8%	87.3
	糖尿病	21.7%	160.1	4.8%	69.9
	脂質異常症	26.1%	93.9	23.8%	68.2
既往歴	脳卒中	0.0%	0.0	1.4%	57.5
	心臓病	3.6%	41.2	5.5%	134.8
	慢性腎臓病・腎不全	1.8%	134.6	0.0%	0.0
	貧血	5.4%	108.7	9.6%	66.1
喫煙	喫煙	18.8%	90.1	1.2%	23.3
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	57.1%	125.1	20.5%	76.8
運動	1回30分以上の運動習慣なし	64.3%	114.4	76.7%	130.5
	1日1時間以上運動なし	25.0%	*50.8	19.2%	*41.6
	歩行速度遅い	48.2%	96.5	61.6%	124.3
食習慣	食べる速度が速い	26.8%	89.7	19.2%	83.6
	食べる速度が普通	62.5%	100.4	72.6%	105.0
	食べる速度が遅い	10.7%	136.1	8.2%	103.5
	週3回以上就寝前夕食	19.6%	99.7	15.1%	159.7
	週3回以上朝食を抜く	14.3%	121.1	0.0%	0.0
飲酒	毎日飲酒	42.9%	133.3	13.7%	165.7
	週5～6日飲酒	8.9%	83.3	5.5%	122.9
	週3～4日飲酒	3.6%	41.9	4.1%	69.9
	週1～2日飲酒	5.4%	66.1	8.2%	110.8
	月に1～3日飲酒	7.1%	106.8	5.5%	70.2
	月に1日未満飲酒	3.6%	64.8	5.5%	75.4
	飲酒やめた	5.4%	97.6	2.7%	119.6
	飲まない	23.2%	101.8	54.8%	96.8
	1日飲酒量（1合未満）	20.0%	*45.8	67.7%	83.2
	1日飲酒量（1～2合）	50.0%	142.6	25.8%	176.1
	1日飲酒量（2～3合）	27.5%	172.3	6.5%	216.3
	1日飲酒量（3～5合）	2.5%	56.3	0.0%	0.0
	1日飲酒量（5合以上）	0.0%	0.0	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	30.4%	124.1	38.4%	136.8
行動変容	改善意欲なし	48.2%	*156.7	24.7%	103.9
	改善意欲あり	26.8%	103.1	30.1%	107.0
	改善意欲ありかつ始めている	5.4%	44.4	6.8%	46.1
	取り組み済み6ヶ月未満	12.5%	152.1	13.7%	137.0
	取り組み済み6ヶ月以上	7.1%	*31.1	24.7%	106.1
保健指導	過去に保健指導を受けたことがある	32.1%	109.6	23.3%	113.7
口腔機能	咀嚼_何でも	75.0%	97.4	75.3%	94.3
	咀嚼_かみにくい	25.0%	114.5	24.7%	125.2
	咀嚼_ほとんどかめない	0.0%	0.0	0.0%	0.0
食習慣	3食以外間食_毎日	10.7%	75.6	32.9%	119.3
	3食以外間食_時々	57.1%	101.8	52.1%	89.0
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	32.1%	108.2	15.1%	108.1

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。  
 ※「\*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

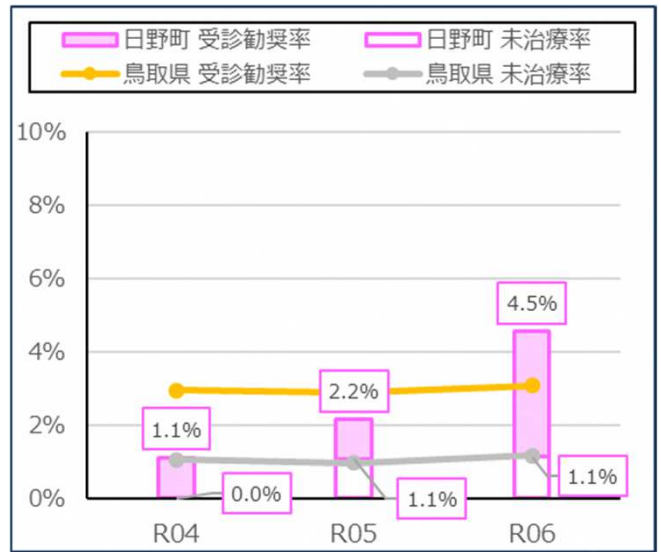
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和6年度）

**国保** 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

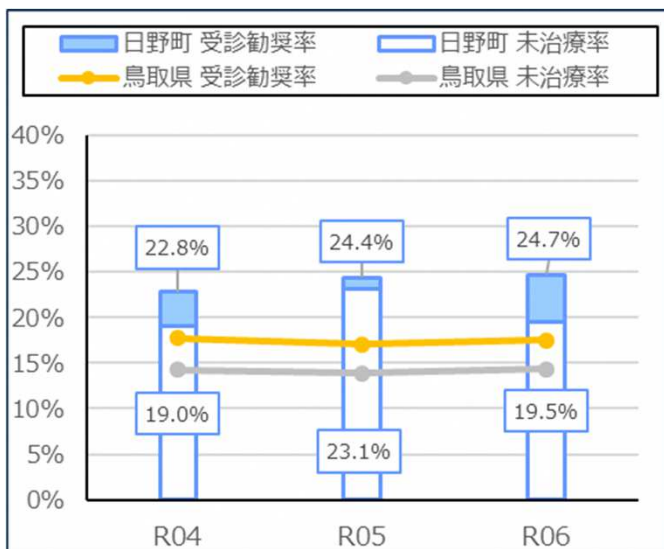
■【男性】（血糖）



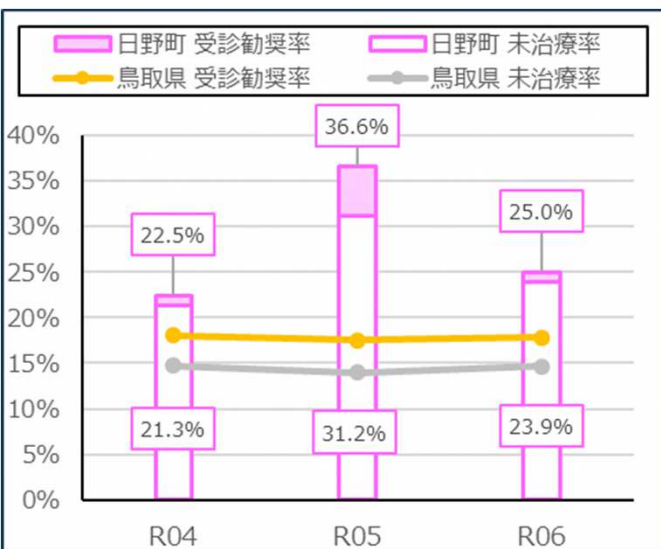
■【女性】（血糖）



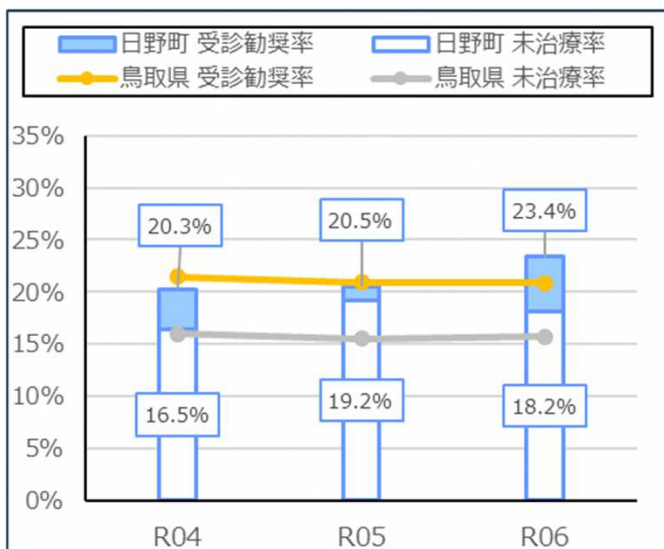
■【男性】（血圧）



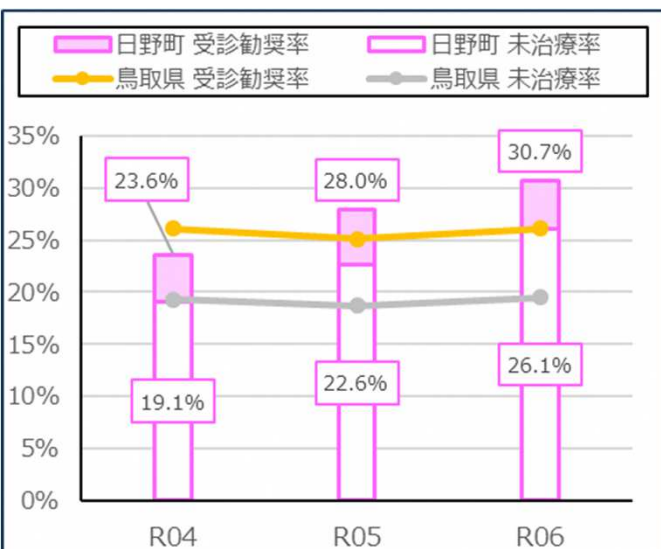
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



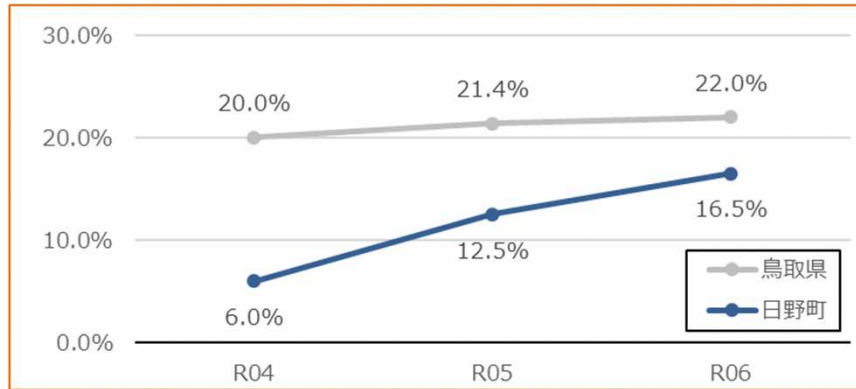
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者  
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R04	831人	50人	6.0%	20.0%
R05	837人	105人	12.5%	21.4%
R06	849人	140人	16.5%	22.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

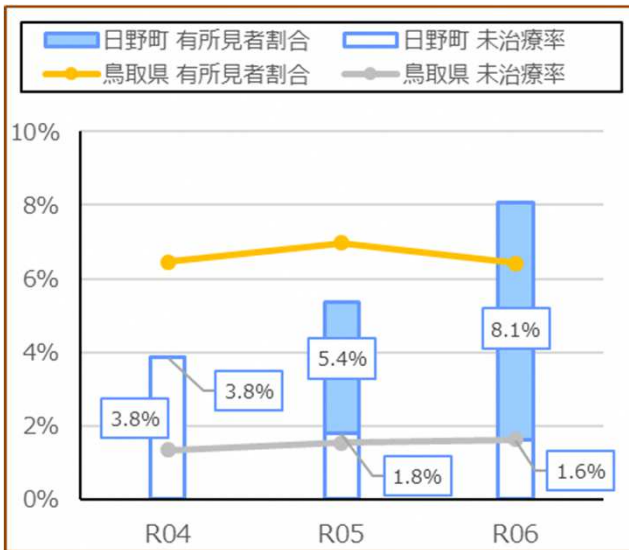
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		日野町	標準化比	日野町	標準化比
健康状態	よい	21.1%	84.9	22.0%	102.4
	まあよい	15.8%	81.8	17.1%	98.1
	ふつう	52.6%	113.7	51.2%	100.1
	あまりよくない	8.8%	103.6	7.3%	80.9
	よくない	1.8%	155.5	2.4%	253.1
心の健康状態	満足	49.1%	101.2	37.8%	83.3
	やや満足	45.6%	106.3	52.4%	113.4
	やや不満	5.3%	70.5	8.5%	115.6
	不満	0.0%	0.0	1.2%	126.3
食習慣	1日3食きちんと食べる	98.2%	104.6	93.9%	99.0
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	21.1%	86.1	19.5%	75.8
	お茶や汁物等でむせる	21.1%	108.8	18.3%	87.8
体重変化	6カ月で2～3kg以上の体重減少	17.5%	143.3	15.9%	143.8
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	61.4%	109.6	59.8%	106.0
	この1年間に転んだ	24.6%	150.7	22.0%	120.7
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	56.1%	84.4	57.3%	89.7
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	14.0%	99.5	8.5%	69.4
	今日の日付がわからない時あり	17.5%	79.5	22.0%	103.1
喫煙	吸っている	8.8%	95.2	0.0%	0.0
	吸っていない	33.3%	66.5	97.6%	104.8
	やめた	57.9%	142.4	2.4%	51.7
社会参加	週に1回以上は外出	89.5%	96.5	86.6%	91.9
	家族や友人と付き合いがある	96.5%	103.5	100.0%	103.1
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	93.0%	98.8	97.6%	101.4

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。  
 ※「\*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

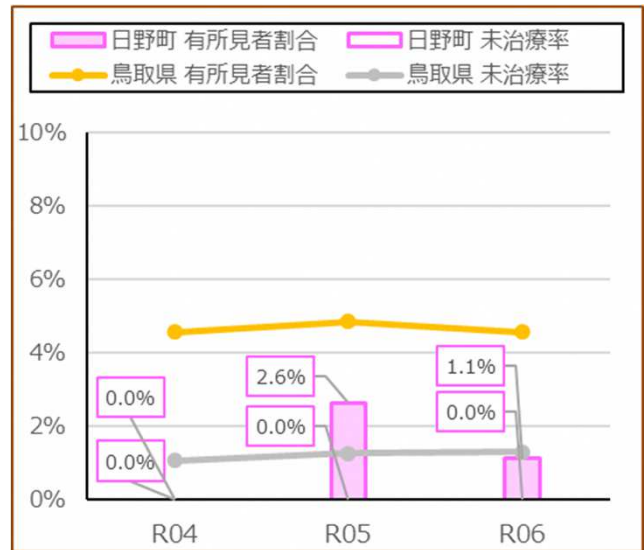
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和6年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

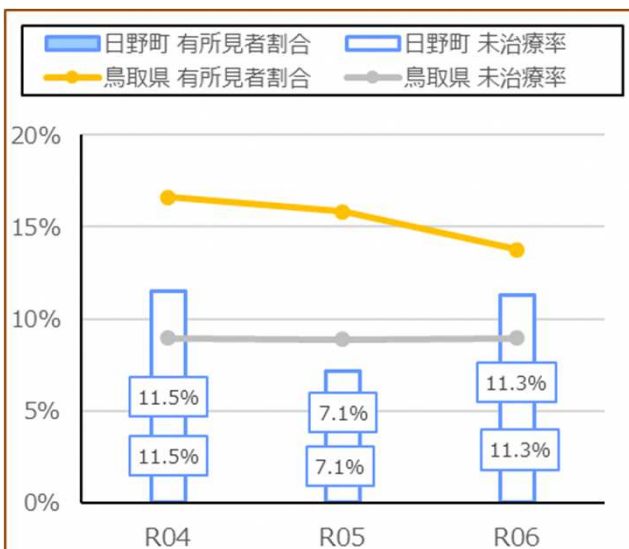
■【男性】（血糖）



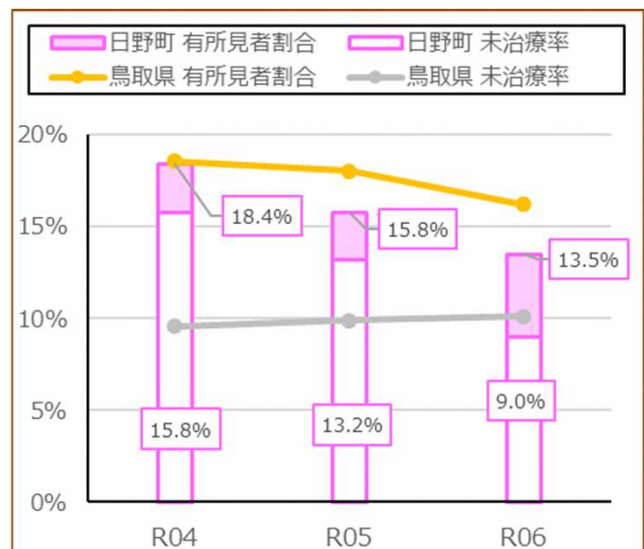
■【女性】（血糖）



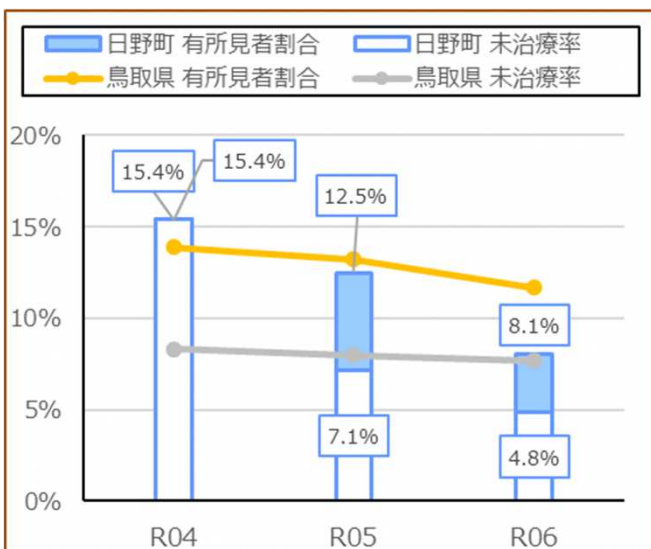
■【男性】（血圧）



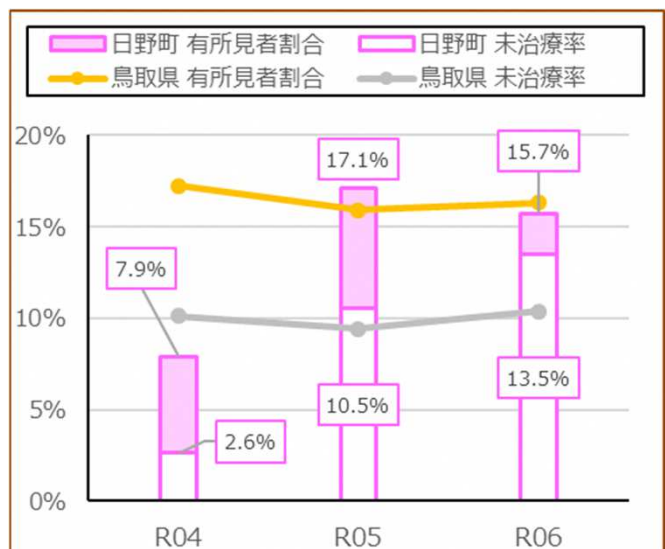
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



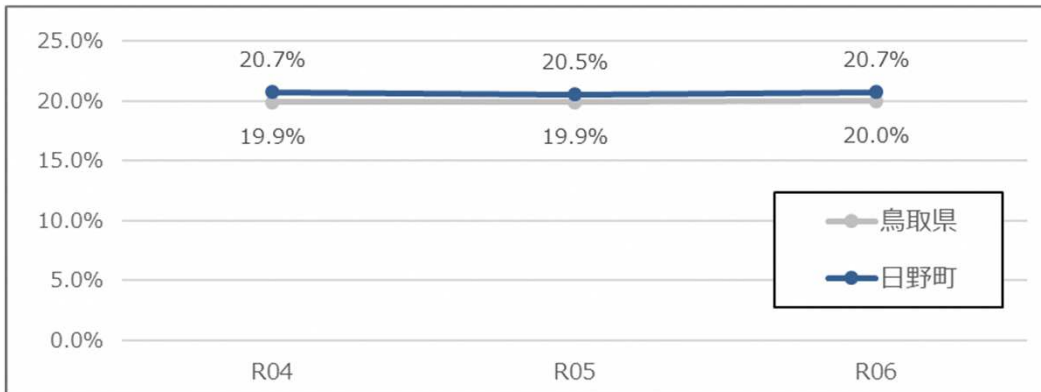
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者  
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

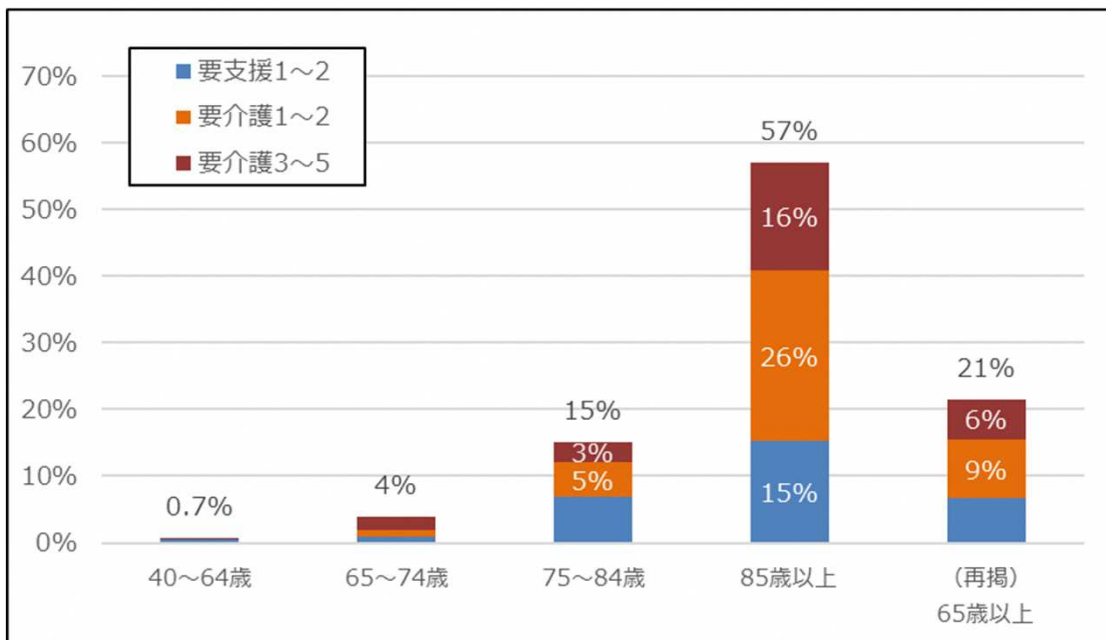
## 5. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



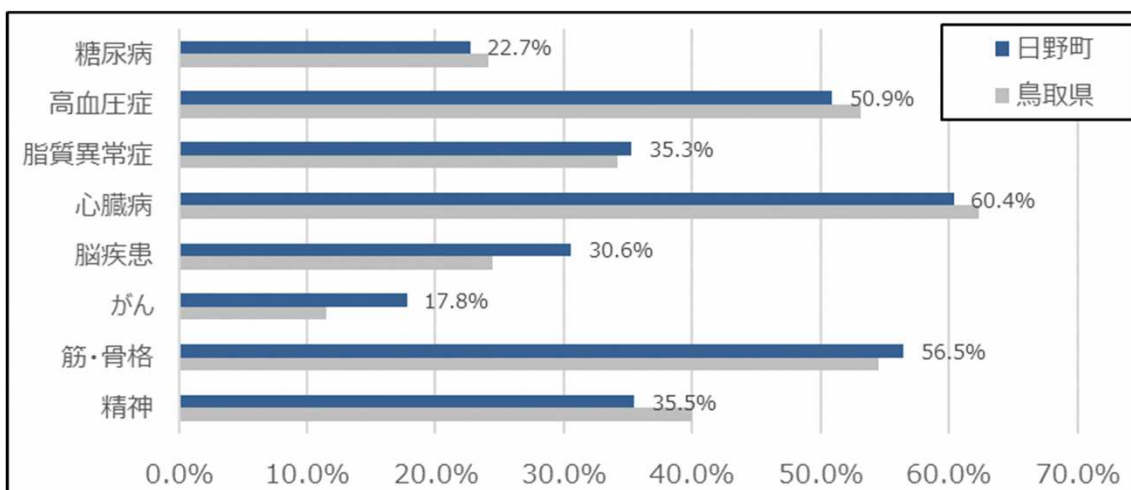
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

### ■ 年齢階層別要介護認定率



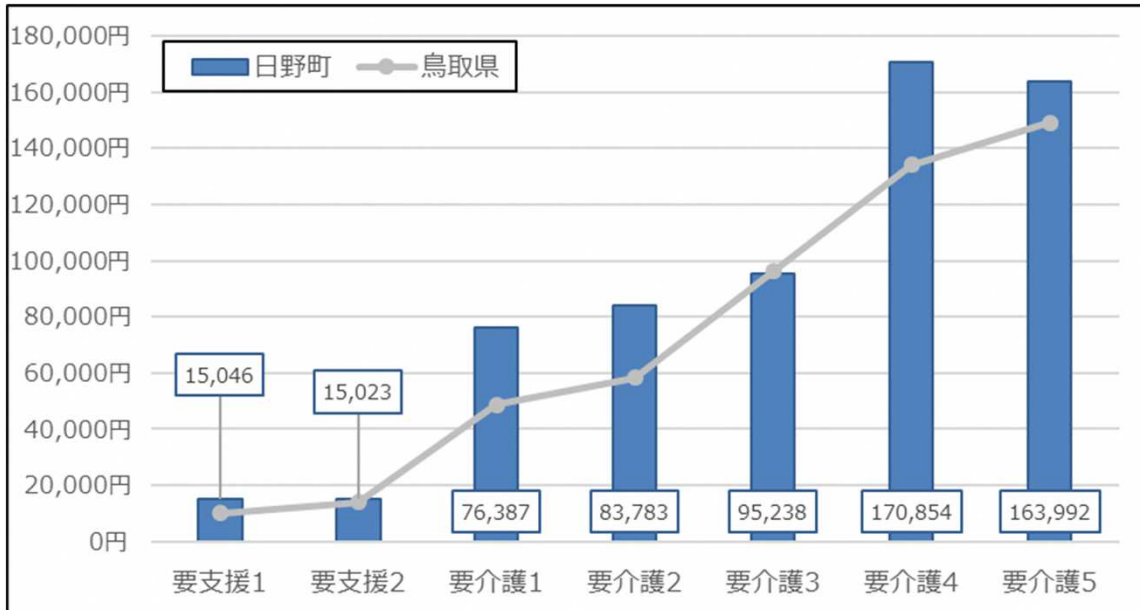
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和6年度)

### ■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

## 6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保・後期ともに、入院医療費は経年的に増加傾向にある。(町P.5-6)</li> <li>・国保において、男女ともに新生物の医療費が上位である。(町P.5)</li> <li>・後期において、男女ともに循環器系の医療費が上位である。(町P.6)</li> <li>・入院医療費において、国保・後期ともに脳梗塞、骨折が上位に入り、後期は男女とも肺炎が上位に入る。(町P.10-11)</li> <li>・国保・後期ともに、糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。(町P.10-11)</li> </ul>
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診実施率は、経年的に増加傾向にあり県平均と同程度である。(町P.14)</li> <li>・特定健診の3年連続受診者の割合は県内で最も低く、新規受診者の割合は県内で最も高い。(県P.49)</li> <li>・特定健診の質問票において、男女ともに“毎日飲酒”の標準化比が高く、特に男性の生活習慣の“改善意欲なし”の標準化比が高い。(町P.16)</li> <li>・後期高齢者の質問票において、男女ともに“6カ月で2-3kg以上の体重減少”の標準化比が高い。(町P.18)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定率は、県平均と同程度で推移している。(町P.20)</li> <li>・要支援・要介護認定者の脂質異常症、脳疾患、がん、筋・骨格の有病率は、県平均より高い。(町P.20)</li> <li>・新規要介護認定者における脊椎・椎間板・脊髄障害、骨粗鬆症、変形性関節症の有病率は県平均よりも高く県内で3番目以内に入る。(県P.67-68)</li> </ul>
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保は喫煙者や過度な飲酒習慣の人が多く、睡眠が十分とれている人が少なく(県P.76-77)、後期は体重が減少した人が県平均より多い。加えて後期において、血圧、血糖、肝機能リスクが高いため(県P.74-75)、運動習慣、飲酒を含む食事習慣を中心とした生活習慣全体の改善が重要であると考えられる。</li> </ul>